

Title	編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1979
Jtitle	哲學 No.70 (1979. 10) ,p.169- 169
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000070-0169

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

「哲学・第70集」をお届けします。年2回の刊行もすでに3年目に入り、編集も軌道に乗り出したと思われまふ。現在のところ応募論文も順調に出ていますし、刊行資金も十分とはいえませんが赤字を出すことなく、進行しております。これも会員諸兄のご協力の結果であります。幹事一同皆様に感謝する次第です。

* * *

さて今回の「第70集」は、掲載本数が予定の8本が一本少なくなりましたが、若手を中心に種々の内容の論文が入りました。前回に若手執筆者の増加傾向がみられ、編集でもそれを期待すると述べましたが、その成果が着実に現われ出したと思っております。論文の内容審査に関しては専攻が多岐にわたっているため、現在のところ各専攻科の諸先生にお願いするよりよい方法がありませんが、出来るならば審査方法の均一化を目指して努力したいと思っております。以後も雑誌の質の改善に努力したいと思いますので、皆様のご協力をお願い致します。

* * *

今年度の前期は、例会・シンポジウムを予定してはいましたが諸般の事情で開くことができませんでした。イギリスのB.B.C.制作の哲学の教育講座のフィルム上映も予定していましたが、これも

計画倒れとなり、幹事一同大いに反省しております。十月中にはこのフィルム上映をまず実現させようと考えております。又、昨年度、多数の参加者を得た公開シンポジウムも学生からの希望を基礎に開きたいと思っております。これは、という企画をお持ちの方は是非幹事の方へご意見をお寄せ下さい。

* * *

次号の「哲学・第71集」の締切日はまだ決っておりませんが、11月中旬頃と思われまふ。既に論文の応募・体裁については何度も書いてきましたが、未だ徹底しておりませんので、以下のようにお願いいたします。

(和文論文の場合)

400字詰原稿用紙で本文40枚、注及び文献リスト8枚、欧文アブストラクト200語。

(欧文論文の場合)

A4タイプ用紙にダブルスペースで19枚、アブストラクト200語。

応募は編集担当の西脇までお申し出下さい。又、論文応募、例会テーマ等に関してお問い合わせ、ご意見がございましたら、幹事にお申し出下さい。今年度の幹事は前年度と同じメンバーの他に、心理学専攻の望月昭君が加わりました。

(西脇与作)